ドクターパイールベーシック聴診器
取扱説明書

1. 安全上の警告・注意

1) 材質等に過敏症がある患者には使用しないでください。
2) 使用目的以外に使用しないでください。
3) 分解したり、改造したりしないでください（ただし、ダイヤフラム等の交換を除く）。
4) 創傷部位にチェストピースをあてないでください。圧迫によって患者に痛みを加え、感染の原因になります。
5) イヤーチップを装着するときに、外耳を傷つけないようにご注意ください。
6) ダイヤフラム・ダイヤフラム固定リングに力がかかりすぎないようにご注意ください。
7) Ｙチューブを折り曲げた状態でポケット等に収納しないでください。繰り返すとＹチューブに亀裂が入ることがあります。
8) 浸漬、高圧蒸気滅菌はしないでください。

2. 製品概要と各部・付属品の名称・構造

本品は、チェストピース部とバイノーラル部（Ｙチューブ、耳管、イヤーチップ）から構成されています。
チェストピースにはベル面とダイヤフラム面があり、ダイヤフラム面（フローティング・ダイヤフラム）はチェストピースの同一面で切り替えができ、低・高調音を聴診可能です。
Ｙチューブ内にはバネが内蔵（内バネ式）されているため弾力性に優れています。また、耳に優しく雑音の遮断性に優れたフィットしやすいソフトイヤーチップを使用しています。

構成品	材質
チェストピース	ステンレス鋼
イヤーチップ（標準）	TPE
イヤーチップ（交換用）	TPE、PVC
耳管	ステンレス鋼
Yチューブ	PVC
フローティング・ダイヤフラム	ファイバーグラス
ダイヤフラム固定リング	PVC
ノンチルスリーブ	PVC

PVC：ポリ塩化ビニル
（可塑剤：フタル酸ジー2－エチルヘキシル）
TPE：熱可塑性エラストマー

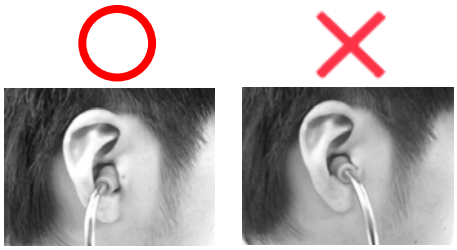
3. 一般的な使用方法とその注意事項

1) 耳管が解剖学的に正しい方向になるようにして、イヤーチップを両耳にはめます。

⚠ 注意

耳管が外耳に対して少しだけ前方向に向いていることを確認してください。

- 右図のように耳管が正しい角度になるように耳に入れてください。誤った方向に入れると耳にフィットせず、うまく聴音することができません。また、外耳道は各個人で微妙に異なりますので、イヤーチップが最適な位置にくるよう耳管を前後に調整してください。



2) 患者の皮膚にチェストピースをあてて聴診してください。シャフトを回すと聴診面を切り替えることができます。

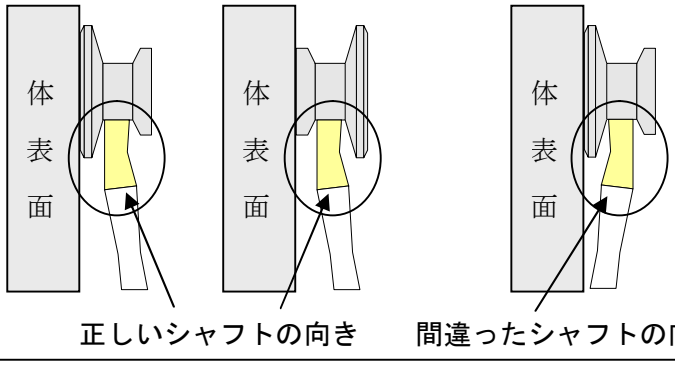
- ベル面は低調音を聴診することができます。
- ダイヤフラム面（フローティング・ダイヤフラム）は、皮膚に軽くあてると低調音を、強くあてると高調音を聴診することができます。

【聴診面の切り替え】

チェストピースとＹチューブの接続部のシャフトを回してダイヤフラム面とベル面を切り替えることができます。

⚠ 注意

聴診面は、シャフト部が体表面に対して**反っていること**が必要です。体表面方向にシャフトが向いていると拾音しない設定になっているため、心音は聞こえなくなります。聴診面切り替え時はご注意ください。



【ダイヤフラムの交換方法】

1）ダイヤフラム面を顔側に向けて、ダイヤフラム固定リングの一端をつまみ上げます。

2）ダイヤフラム固定リングをチェストピースに沿って外し、ダイヤフラムと一緒に取り外します。

3）ダイヤフラム固定リングから古いダイヤフラムを取り外します。

4）新しいダイヤフラムをダイヤフラム固定リングの溝に差し込みます。

> **注意**
> ダイヤフラム固定リングの溝にダイヤフラムがしっかりと入っているか、親指と人差し指でダイヤフラム固定リングの外側をはさんで曲げて確認してください。

5）4）をチェストピースのダイヤフラム面に取り付けます。
チェストピースの端にダイヤフラム固定リングの溝の一部を差し込んで親指で押さえながら取り付けてください。

> **注意**
> ダイヤフラムに印字の文字が斜めでも聴音は変わりません。ダイヤフラムの文字の向きを変更する場合は、いったん取り付けたダイヤフラム固定リングを外してください。

6）チェストピースにダイヤフラム固定リングとダイヤフラムがしっかりと取り付けられているか確認してください。

【イヤーチップの交換方法】

1）交換する側の耳管を片方の手で持ち、イヤーチップを反時計方向に回して取り外します。
2）付属のイヤーチップを時計方向に回して取り付けます。

> **注意**
> イヤーチップは、2 個/対で交換することをお勧めします。

4. 医療機器の清掃、消耗品の交換、保管方法に関する事項

1) 清潔で良好な乾燥状態を保てる場所で保管してください。
2) 汚れが乾燥し落ちにくくなるのを防ぐため、付着した血液、体液、組織、薬品等は直ちに清拭し、消毒してください。
3) イヤーチップ、Yチューブ、チェストピースは、アルコールや石鹸水で湿らせた柔らかい布等で清拭してください。その際、チェストピースのダイヤフラム面を強く圧迫をしないように注意してください。
4) 滅菌する場合は、イヤーチップどうしが重ならないように耳管が交差するようにしてください。相互に重なるとソフトイヤーチップの変形を招くことがあります。保管する場合も同様の注意が必要です。
5) ベル面の中央部の穴から消毒液等の液体が浸入しないよう注意してください。
6) イヤーチップを完全洗浄する場合は、耳管からはずして行ってください。
7) 汚染除去に用いる洗剤は、洗浄方法に適したものを選択し、その適正濃度と取扱方法を守ってください。中性洗剤の使用を推奨します。
8) 溶剤やオイルと接触させないでください。
9) 感染症等の患者に使用して滅菌が必要となった場合は、EOG滅菌を推奨します。滅菌後は、50℃・36時間以上のエアーレーションを必ず行ってください。

5. 保守点検に関する事項

滅菌前・使用前に、汚れ・破損・可動部の動き等を点検してください。

6. アフターサービスとその連絡先に関する事項

製造販売業者：村中医療器株式会社
〒594-1157 大阪府和泉市あゆみ野二丁目 8 番 2 号
TEL 0725-53-5546　　http://www.muranaka.co.jp

注文コード	品番	商品名
502-005-91	S601PF-GR	ﾄﾞｸﾀｰﾊﾟｲｰﾙﾍﾞｰｼｯｸ聴診器,ｸﾞﾚｰ
502-005-92	S601PF-BL	ﾄﾞｸﾀｰﾊﾟｲｰﾙﾍﾞｰｼｯｸ聴診器,ﾌﾞﾗｯｸ
502-005-93	S601PF-DGN	ﾄﾞｸﾀｰﾊﾟｲｰﾙﾍﾞｰｼｯｸ聴診器,ﾀﾞｰｸｸﾞﾘｰﾝ
502-005-94	S601PF-BUR	ﾄﾞｸﾀｰﾊﾟｲｰﾙﾍﾞｰｼｯｸ聴診器,ﾊﾞｰｶﾞﾝﾃﾞｨｰ
502-005-95	S601PF-NB	ﾄﾞｸﾀｰﾊﾟｲｰﾙﾍﾞｰｼｯｸ聴診器,ﾈｲﾋﾞｰ
502-005-96	S601PF-PU	ﾄﾞｸﾀｰﾊﾟｲｰﾙﾍﾞｰｼｯｸ聴診器,ﾊﾟｰﾌﾟﾙ
502-005-97	S601PF-PPI	ﾄﾞｸﾀｰﾊﾟｲｰﾙﾍﾞｰｼｯｸ聴診器,ﾊﾟｰﾙﾋﾟﾝｸ
502-005-98	S601PF-PB	ﾄﾞｸﾀｰﾊﾟｲｰﾙﾍﾞｰｼｯｸ聴診器,ﾊﾟｰﾙﾌﾞﾙｰ

【別売品】

注文コード	品番	商品名
502-004-61	PS601213-GR	MMI 聴診器用ｿﾌﾄｲﾔｰﾁｯﾌﾟ（大）ｸﾞﾚｰ(2 個入/組)
502-004-55	PS601212-GR	MMI 聴診器用ｿﾌﾄｲﾔｰﾁｯﾌﾟ（小）ｸﾞﾚｰ(2 個入/組)
502-004-52	P-211-0	MMI ｽﾃﾝﾚｽ/軽量型聴診器用ｲﾔｰﾁｯﾌﾟ,ｸﾘｰﾑ(2 個入/組)